

微小粒子状物質 PM2.5の測定

PM2.5とは、大気中に浮遊する粒子状の物質のうち、粒径が2.5マイクロメートル以下の特に粒径の小さい物質(髪の毛の太さの30分の1程度)のことをいいます。

PM2.5は県内23カ所で測定し、測定結果を県ホームページで公表しています。また、環境省のホームページにて詳しい情報を公表していますので、ご覧ください。

問環境リサイクル課 ☎ 338

福田さんは、木工製品の製造に長年にわたり従事し、黒檀を使用する貴重なウッドビュウカメラの製造において、特に優れた技能を有していることなどが評価され表彰されました。



福田 宏さん
福田木工所



問商工観光課 ☎ 479

「ウッドビュウカメラを購入された方が満足されるよう、技術力の向上に努め、高品質な製品を継続して作ることができるよう精進していきます。」

中村さんは、ハンドバッグなどの製造に長年にわたり従事し、安心・安全を追求した高品質な製品の製造において、特に優れた技術を有していることなどが評価され表彰されました。



中村 忠裕さん
(有)ジェイクラフトマン



「袋物職人は以前と比べ減少していますが、ハンドバッグ産業の振興のため、今後の特的な製品づくりに努め、地域に根ざした事業を続けていきます。」

市では、市内の産業における技術者・技能者の発掘とその技術・技能の継承、後継者の育成を図るため、優良技術者・技能者を表彰しています。
平成24年度に表彰されたお二人に喜びを語っていただきました。

八潮市優良技術者・技能者表彰

笑顔

キラリ輝くこの街、この人

おひな様をあざやかに飾りつけ



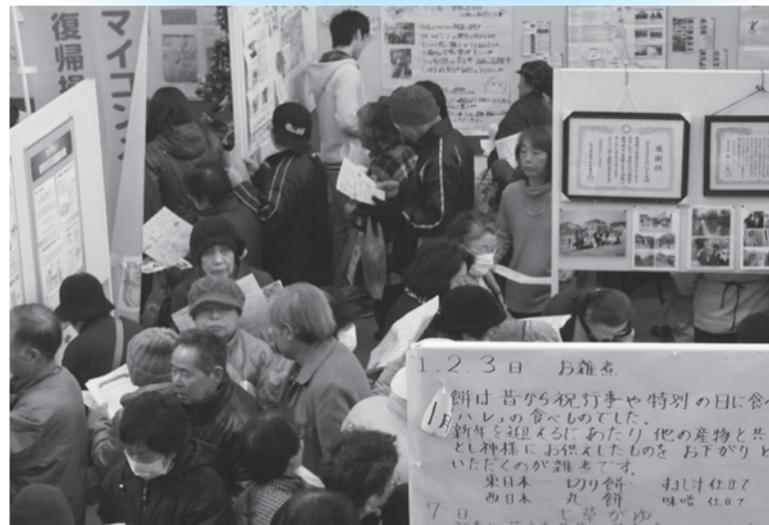
2月13日、ゆまにて子育てひろばで、「ひなまつり製作」が行われ、13組26人の親子が参加しました。
親子で千代紙をちぎって、段ボールに書かれた大きなおだいり様とおひな様の着物に貼り、模様を付けました。
参加者全員で「ひなまつり」の歌を歌ったり、おだいり様とおひな様の顔をくりぬいた部分から、顔を出して写真撮影をするなど、一足早いひなまつりを楽しみました。

親子の絆で完走



2月17日、中川新堤防・中川やしおフラワーパークで、「やしおふれあい親子マラソン」が行われ、一般・高校生、中学生、小学生292人、親子67組134人が参加しました。
親子マラソンは、「やしお」にちなみ840メートルを走り、仲良く手をつないでゴールしました。
苦しそうな表情を浮かべたり、両手を上げながら笑顔でゴールするなど、肌寒いなか、親子でマラソンを楽しみました。

生活の中にヒントあり



2月24日、「みつめようみんなの暮らし」をテーマにやしお生涯学習館で、消費生活展が開催されました。
館内では、消費者団体の活動や、生活に役立つ知識、環境にやさしい生活を実践するためのヒントの紹介をしました。
また、スタンプラリーや市民が手作りの品物の展示・販売など楽しむ市民の顔が見られました。
なお、館外のみどりの広場では、特産品・推奨品フェアが開催され、多くの人でにぎわいました。

少しの工夫で環境にやさしく



2月10日、八潮メセナで、「第4回八潮市環境推進大会」が開催されました。
この催しは、市内で活動する市民団体との協働により、「環境にやさしい地域づくりの推進」をメインテーマに掲げて開催され、約500の方が来場しました。
当日は、やしお環境賞の表彰や埼玉県環境アドバイザーの浅倉孝郎さんによる講演のほか、映画の上映会やリサイクル工作などが行われ、子どもから大人まで楽しく環境を学べる大会となりました。

いきいきやしお写真館

この広報紙は、再生紙と大豆油インクを使用しています。

◆広報やしおは、毎月1回、10日(新聞休刊日を除く)に新聞折り込みで配布しています。届いていない世帯の方は、最寄りの公共施設、金融機関、市内9カ所のコンビニエンスストア、八潮駅などでお受け取りになれます。なお、次の新聞折り込みは、4月10日(水)です。